



# あ・そうかい通信

あ・そうかい 会報

創刊号

2015年6月4日

発行：あ・そうかい

編集：運営委員会

文責：井口征男

## あ・そうかい 発足

四月二日、我われ、アクティ  
ブシニアの会、「あ・そうか  
い」が颯爽と船出しました。  
思えば今年一月十七日に始ま  
った五回シリーズのアクティ  
ブシニアセミナーがスタート  
でした。そのセミナーの途中  
から、今年は個性豊かなメン  
バーが揃っているという声が  
聞こえてきたりしましたが、  
果たして、「あ・そうかい」が  
スタートしたいま、メンバー  
の皆さんはどう感じられてい  
るでしょう？ 当編集子は皆  
さんの自己紹介カードを読ま  
せていただいて「なんと、個  
性豊か、かつ多芸多才の人が  
多いのだろう」と感じ入った  
次第であります。同時にその  
個性豊かな方々とこれから行  
動を共にできる楽しさにウキ  
ウキ、ワクワクの近ごろなの  
であります。皆さん！この  
「あ・そうかい」を舞台に、  
いっそうその個性を発揮しよ



4月2日 設立総会

うではありませんか！ 大い  
に、自らの多芸多才振りをア  
ピールしてはいかがでしょうか  
せんか！ 我われが掲げた会  
則の第二条に、「地域社会で、  
心豊かに生活がおくれるよう  
『地域での仲間づくり活動』  
『活動場所探し』『地域活動の  
実践』等に取り組む、があり  
ます。そう！自身がこの「あ  
・そうかい」を舞台に大いに楽  
しむことが、自らが住まうこ  
の地域社会を活気付け、ひい  
ては周りの人たちをも元気付  
けることにつながるのではな  
いでしょうか。さあ、楽しく  
やろう！「あ・そうかい」

### この指とまれ！

過去二回の例会でも、折に触  
れて出たことですが、我われ  
「あ・そうかい」は全員参加  
が大前提です。分科会ではで  
きるだけ多くのメンバー自ら  
が手を上げていただいて、「こ  
の指とまれ」と提案、先導し  
ていただきたいのです。この  
会はいわば我われの自己実現  
のための舞台です。すでに発  
表されたメンバーもいますし、  
二つの分科会も発足しました。  
皆さん！奮ってあとに続きま  
しょう。お待ちしております！

### 会報の活用

「あ・そうかい」はこの会報  
「あ・そうかい通信」を発行  
します。目的は、会の活動記  
録とし、会員の発表の場とも  
します。また会の対外的なP  
Rにも使いたいと思います。  
当面はA4版、年四回の発行  
ですが拡大もしていきたい。  
ささやかなスペースですが、  
皆さんの積極的な投稿（写真  
含む）をお待ちしています。  
また企画・編集に参加してい  
ただける方、大歓迎！

### 魚眼・複眼

#### ポジティブな生き方

「あ・そうかい」はメンバ  
ーが多士済々で、どんなハーモ  
ニーが醸しだされるか興味  
津々だ。そのためには、「積極  
的に、この指を出す人」と「す  
ぐにイイね！とノリの良い  
人」が貴重である。仲間恵  
まれ、ゴルフ・麻雀・秘湯め  
ぐり・男の料理・カラオケ・  
農園・それに地域活動とシニ  
アライフを満喫している昨今  
だが、私が敬愛する後輩にM  
君がいる。かれは、還暦のと  
きに一念発起してピアノに挑  
戦、今ではソロで弾ける腕に。  
見習って、私は古希からウク  
レレに挑戦することにした。  
それも「サンホイホイ」とい  
う気のあつた仲間と誘われた  
のも、なにかの縁だと思つた  
からだ。私の人生観は「出会  
いを大切にして、流れに逆ら  
わず、流されよう！」なので、  
この会が何処に流してくれる  
か、楽しみにしている。

（この欄は毎号、区民記者もなごって  
いる植木昌昭さんの執筆です）

## 至福の時

三日尻一吉

朝ぼらけ 透かしてきこゆカッコ

ーの 目覚めの声に至福覚ゆる

6月の朝を迎えますと、「静かな湖畔の森の陰からもう起きてはいかが」と私に呼びかける

鳥の声で一日が始まります。唱歌「静かな湖畔」の作詞者「山

北多喜彦」氏も湖畔から聞こえたカッコウの声で目覚めたの

でしょうか？夜明け前にカッコウの声を聴きながら起床し、

新緑の中で一杯のコーヒーを

いただきながら朝の一時を過ぎ

ます。リタイア後の日々を晴耕

雨読で過ごすもよし、ボランティア活動で充実した時を過ごすもよし、またこのように森の



中でゆつたりと過ぎすと共に、加えて「あ・そうかい」の皆

様と楽しい時間を持つのも良しかなと思う今日この頃です。

## 西から目線

名取好昭

カッコウの声を聴きながら目覚めを迎える事をご希望の方はお声をかけてください。

これからもっと楽しもう！

新出 昇

勤めから開放されて、これからもっと楽しみたい共通の思いで、2015年4月「あ・

そうかい」が生まれました。会員数28名からのスタート

で敷居の低いサークルとなりました。目的の一つは地域で

新しい仲間との出会いと、仲間を増やして地域活動に取り

組むことです。会員の皆さんは沢山の趣味と豊富な社会経

験を持っている上、行動派が多く、当会は誕生から日も浅

いですが分科会での活性化の

声が高いです。あまり構えず

異う世界に踏込んでみるのも、

これからやってくる”もの忘れ”防止の妙薬になるかもしれ

ません。たまり場「あ・そうかい」の活動と実践で出会えた仲間と共に満足感を得られること、確信します。

聞き慣れている地域の名称で中近東とか極東とかがあるが

これは欧州から見ての話で、われわれが見慣れている日本を

中心とした世界地図からは前述の言葉は発想できない。遙か

昔習った歴史も例えば東西が争った十字軍や蒙古帝国のオ

ーストリア侵略も、潜在的に欧州の視点で見ている自分がい

る。また歴史の新しい北米の国境・州境なら納得できるが、北

アフリカや中東の一部も国境が直線なのはその地域の歴史

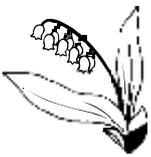
や民族の思いを考慮してるとは思えない。歴史のある国で

は山とか川とか島とか自然の地形に基づいた境界が多い。I

Sの暴挙を引き合いに出すまでもなく価値判断の尺度がま

ったく異なる人間がいる現実

に対しては二次元、三次元の目線が必要と感ずります。



## 退職後はマレーシア！

丸岡正廣

一年中暖かい気候、安い物価、

犯罪の少ない国、日本語が通

じる病院、暖かく迎えてくれる地元住人、花粉の無い国。

暫く住んでいて間違いなく健康寿命が延びている事に気が

付きます。今住んでいるペナン島は、ハワイと同じ気候で

湿気も少なく、暑い昼間はインドミニウム内にあるプール

サイドで本を読む振りして居眠り。海からの涼しい風が頬

を撫でていき正に夢心地。インドから歩いて十分で

海岸に着くので、朝涼しい時に散歩を楽しみ、

近くのホテルで朝食。

また裏山がジャングルになっており、暇を見つけては散歩

する。コンド内の外国人と自宅に呼び合せて食事会、お茶

会等も。また地元の人と誘い合つての夕食などの日常です。



## 季節のうた

六月

茨木のり子

どこかに美しい村はないか

一日の仕事の終わりに一杯の黒麦酒 鍬をたてかけ 籠

を置き 男も女も大きなジョッキをかたむける

どこかに美しい街はないか

どこまでも続き すみれ

食べられる実をつけた街路樹

が どこまでも続き すみれ

いろいろした夕暮れは 若者のやさしいさざめきで満ち満ちる

どこかに美しい人と人の力はないか 同じ時代をともに生きる

したしさとおかしさと

そうして怒りが鋭い力となつて

たちあらわれる

(折々の詩歌をご紹介します) 編集後記

編集後記

ネットコミュニケーション

が活発な今、紙新聞の必要性

については、会員の中でも意見が分かれるようですが、取

りあえず創刊号を出してみたい。今後については大いに議論を深めていただきたいと思

います。皆さん、どうぞ活発な意見をお寄せください。